

高分解能 [10m]モードのビーム F2-6 中心周波数の修正について

高分解能[10m]モードの中心周波数は運用計画上 1236.5MHz と設定することになっていますが、ビーム F2-6 のみ異なる値(1257.5MHz)に設定されていることが判明しました。そのため、2015年6月1日に、F2-6の中心周波数を計画通りに修正しました。それにより、以下の影響が生じています。

- ① 2015年5月31日までに観測したF2-6データについて、広域観測(ScanSAR)モードとの干渉解析が不可となります。
- ② 変更前後に観測されたF2-6同士の干渉解析が不可となります。

御迷惑をお掛けして申し訳ありませんが、何卒御理解下さいますよう、宜しくお願いいたします。